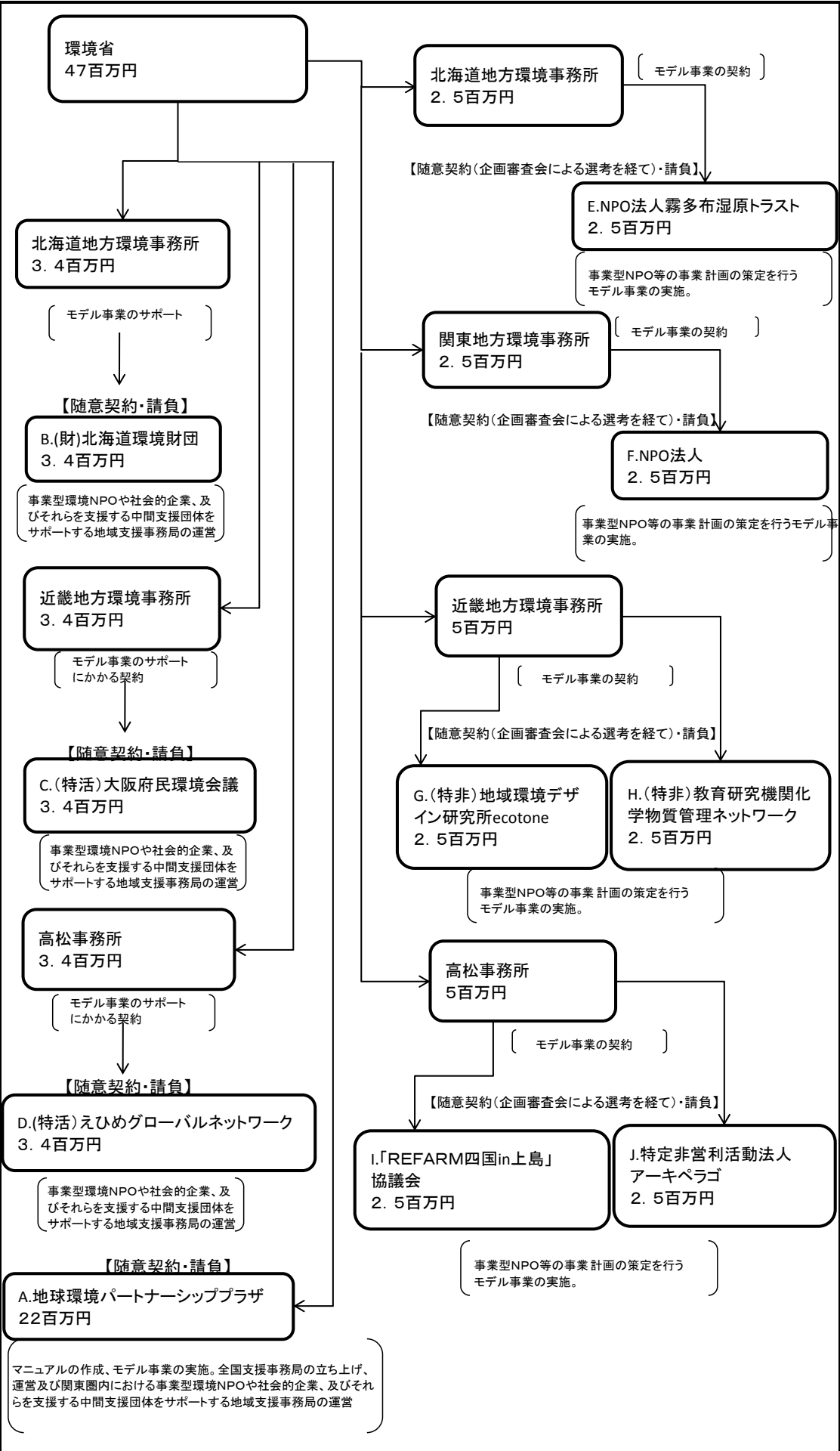


行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	持続可能な社会づくりを担う事業型環境NPO・社会的企業中間支援スキーム支援事業		事業開始年度	H21年度	作成責任者	
担当部署	環境省総合環境政策局		担当課室	環境経済課民間活動支援室	民間活動支援室長 岡本 光之	
会計区分	一般会計		上位政策	環境・経済・社会の統合的向上		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	環境NPOの経済的自立化を進めるとともに、環境と経済の好循環が実現した新しいまちづくりを全国的に広げ、もって持続可能な社会を地域レベルから構築する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	環境NPOが環境保全のための事業やビジネス活動を行うことができるようNPOの経営・マネジメント能力等を向上させるための手法等を検討、整理し、事業型環境NPO・社会的企業中間支援マニュアルを設計する。また、持続可能な社会づくりに資する事業を展開しようとする事業型NPO、社会的企業の立ち上げを行う事業を選定し、当該NPOを支援する企業、自治体、金融機関の参画を得て、当該事業型NPO等の事業計画の策定を行うモデル事業を行う。さらに、事業型環境NPOや社会的企業、及びそれらを支援する中間支援団体を地域支援事務局においてサポートする。					
実施状況	環境NPOの経営・マネジメント能力等を向上させるための手法等を検討、整理し、事業型環境NPO・社会的企業中間支援マニュアルを作成した。また、地域支援事務局のサポートの下、北海道、関東、近畿及び四国の4地域において事業型NPO等の事業計画の策定を行うモデル事業を行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)			55	56	
	執行額			47		
	執行率			86%		
	総事業費(執行ベース)			47		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業を行う地域を所管する各地方環境事務所が契約主体として、各団体の事業の進捗状況を把握した。また、全国支援事務局として地球環境パートナーシッププラザ、及び地域支援事務局として地方環境パートナーシップオフィスが各プロジェクトの進捗を管理した。本省担当者においても、全国連絡会の場などを通じ事業の進捗状況を把握した。				
	見直しの余地	初年度の事業でもあり、経営資源の分析などに時間を要し、事業計画の数値面での精度を十分高められなかったという課題が残った。全国支援事務局や地域支援事務局のより効果的なサポートを通じ、このような課題を解決していく必要がある。				
予算チームの監視・所見率						
補記						

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位:百万円)



費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。使  
 途と費目の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.地球環境パートナーシッププラザ			F.NPO法人		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	事業型環境NPO支援請負業務	22	雑役務費	実証モデル事業請負業務	2.5
計		22	計		2.5
B.(財)北海道環境財団			G.(特非)地域環境デザイン研究所ecotone		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	中間支援サポート請負業務	3.4	雑役務費	実証モデル事業請負業務	2.5
計		3.4	計		2.5
C.(特活)大阪府民環境会議			H.(特非)教育研究機関化学物質管理ネットワーク		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	中間支援サポート請負業務	3.4	雑役務費	実証モデル事業請負業務	2.5
計		3.4	計		2.5
D.(特活)えひめグローバルネットワーク			I.「REFARM四国in上島」協議会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	中間支援サポート請負業務	3.4	雑役務費	実証モデル事業請負業務	2.5
計		3.4	計		2.5
E.NPO法人霧多布湿原トラスト			J.特定非営利活動法人アーキペラゴ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	実証モデル事業請負業務	2.5	雑役務費	実証モデル事業請負業務	2.5
計		2.5	計		2.5